

(一社) 茨城県リハビリテーション専門職協会 (IRPA) 主催

「“withコロナ時代”のリハビリテーションを考える
-実践活動からの提言-」

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) による医療・介護・福祉・教育現場における影響は多大なものとなっています。“withコロナ時代”は数年に渡り続くと言われており、改めてリハビリテーション専門職の専門性や働き方を見直す必要性が問われてくると思われます。

今回、数多くのCOVID-19患者に直接対応した理学療法士の岩田健太郎氏より、感染管理下での急性期からの理学療法の実際から、作業療法、言語聴覚療法も踏まえた非感染患者への対応について、リハビリテーション専門職が今後必要となる感染管理下での知識や在り方を学習する講義を2回シリーズで開催します。新しい常態での通常のリハビリテーション業務 (疾患別リハ・介護保険事業など) を適切に継続実施するヒントとなるはずです。リハビリテーション専門職に限らず関係する多数の職種の方々のご参加をお待ちしています。

講師 岩田 健太郎 氏

(神戸市立医療センター中央市民病院 理学療法士)

座長 斉藤 秀之 氏 (筑波大学グローバル教育院 教授)

開催日時	講義テーマ
10月23日 (金) 19:00~20:00	COVID-19治療最前線での感染管理と リハビリテーションの実践
10月30日 (金) 19:00~20:00	COVID-19感染隔離解除後および 非感染患者に対する対応

対象者 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・医師・介護福祉士 等**定員** 90名 (先着順)**受講費** 会員 6,000円 非会員 10,000円

※両日の受講費です。1日のみの申込はできません

※会員：茨城県理学療法士会、茨城県作業療法士会、茨城県言語聴覚士会員

受講方法 ビデオ・Web会議アプリケーション「Zoom」を利用したオンライン研修
(インターネット環境下で、パソコン、スマートフォン、タブレットをご準備ください)**申し込み** ホームページの申込フォームよりお申込みください
視聴端末ごとに事前申し込みが必要となります**問合せ先** (一社) 茨城県リハビリテーション専門職協会
TEL 029-306-7765 WEB www.irpa.jp MAIL reha-info@irpa.jp